



平成 24 年 2 月 22 日
<資料提供先>

福山市市政記者クラブ

一般国道 2 号 福山市引野 4 丁目交差点の整備効果について

一般国道 2 号福山市引野 4 丁目交差点について、平成 22 年 12 月に右折レーン設置等の整備を行い 1 年が経ちました。この度、対策実施後の交通事故の状況について確認を行うとともに、アンケート調査を行い効果を取りまとめましたので、お知らせします。

【概要】

■ 事故対策

上り線の右折車線設置により事故が減少！！

■ アンケート結果

ヒヤリハットが約 40%減少！！

利便性が約 50%向上！！

右折車線設置により安全性が約 90%向上！！

詳細は、別添資料をご参照下さい。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

(技) 副所長

ふじわら みつお
藤原 光雄 (内線205)

【担 当】 道路管理第二課長

とりやま よしのり
鳥山 義則 (内線441)

TEL 084-923-2553 (ダイヤル) 道路管理第二課)

TEL 084-923-2620 (代表) FAX 084-923-2517

ホームページ<http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

【広報担当窓口】 調査設計第二課長

あらき いさお
荒木 勲 TEL 084-923-2620 (代表)

幹線道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報# 9910へ

一般国道2号 引野町4丁目交差点【効果検証】

引野町4丁目交差点の概要



【位置図】



◎交差点の概要

当該箇所は福山市内中心部より東へ約5.0kmのところのところに位置し、一般国道2号と南北方向の市道が接続している交差点である。西側にJR東福山駅があり、北側には高校や商業施設等がある。南側は鋼管町へ繋がり、交通需要が高い交差点である。

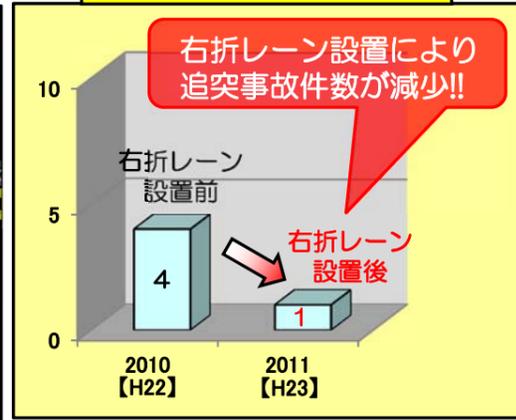
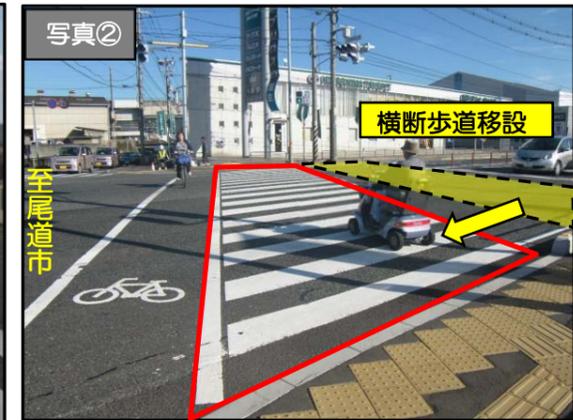
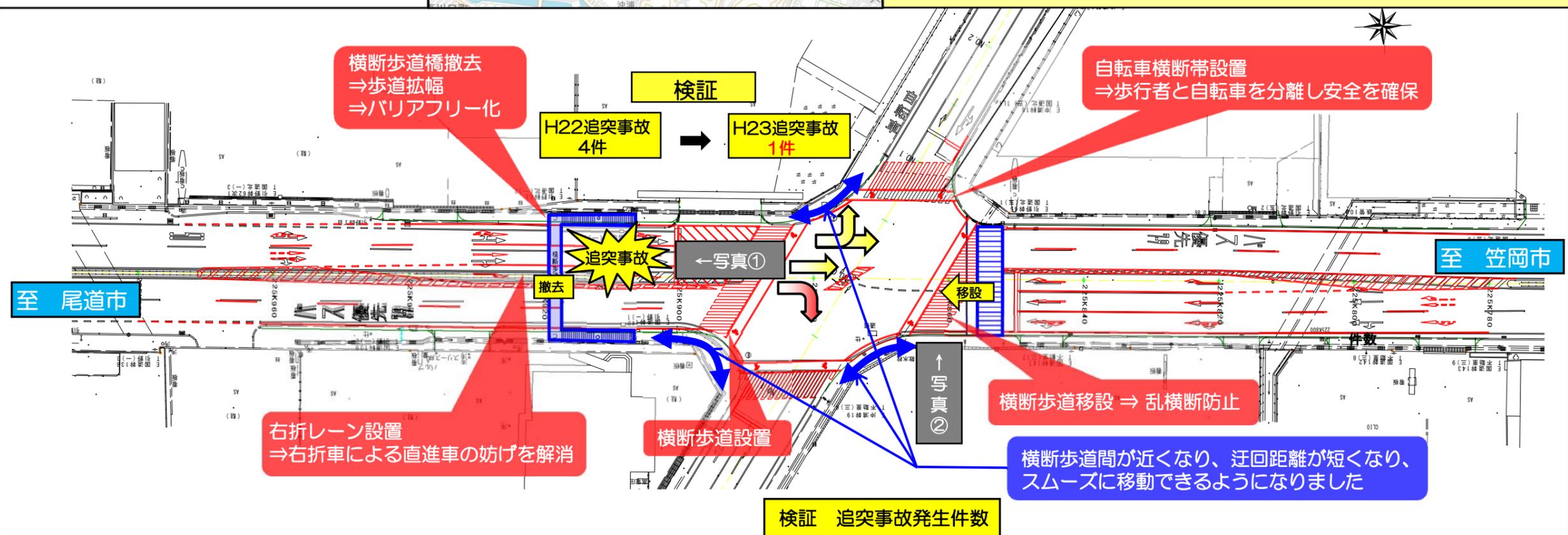
◎改良前の問題点

- ・S50年代に校区が分離され横断歩道橋は通学路として利用されていない。
- ・地元のニーズは横断歩道橋よりバリアフリー化が望まれている。
- ・上り線は右折レーンが無かったため、直進車が無理な車線変更を行い、車両相互の追突事故が発生。

↓ 【交差点改良実施】

◎改良後の効果検証

検証：追突事故発生件数



<分析結果>

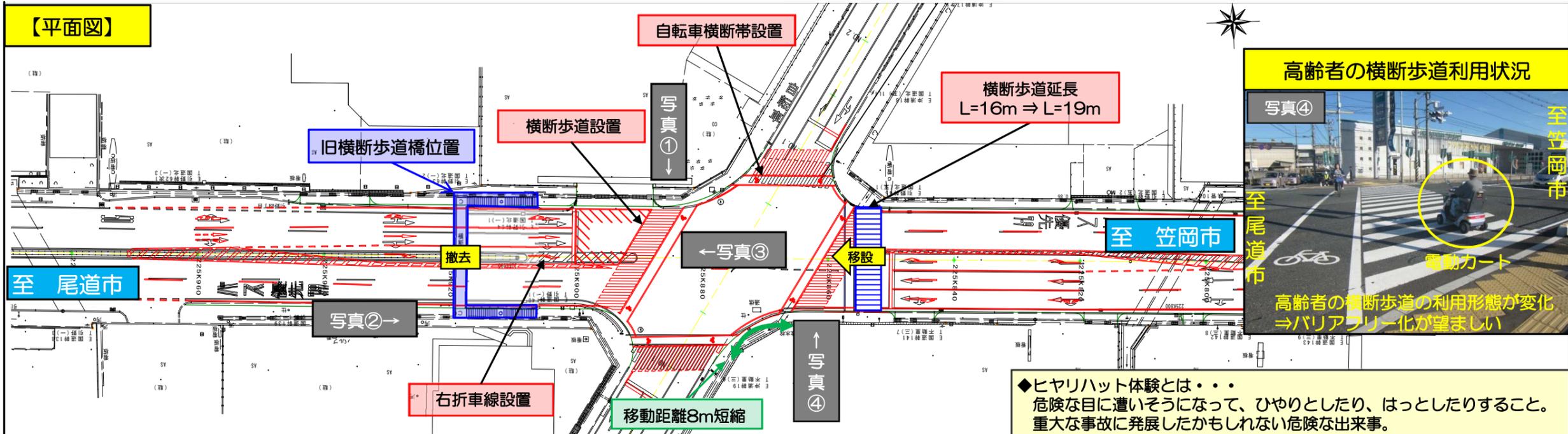
検証：追突事故発生件数【上り線側】

データ：平成22年：4件 → 平成23年：1件

分析：上り線側に右折レーンが設置され、右折待機車両を回避（車線変更）する直進車が減った結果・・・

⇒追突事故が減少!!

一般国道2号 引野町4丁目交差点【アンケート結果】



引野町4丁目交差点～これまでの経緯～

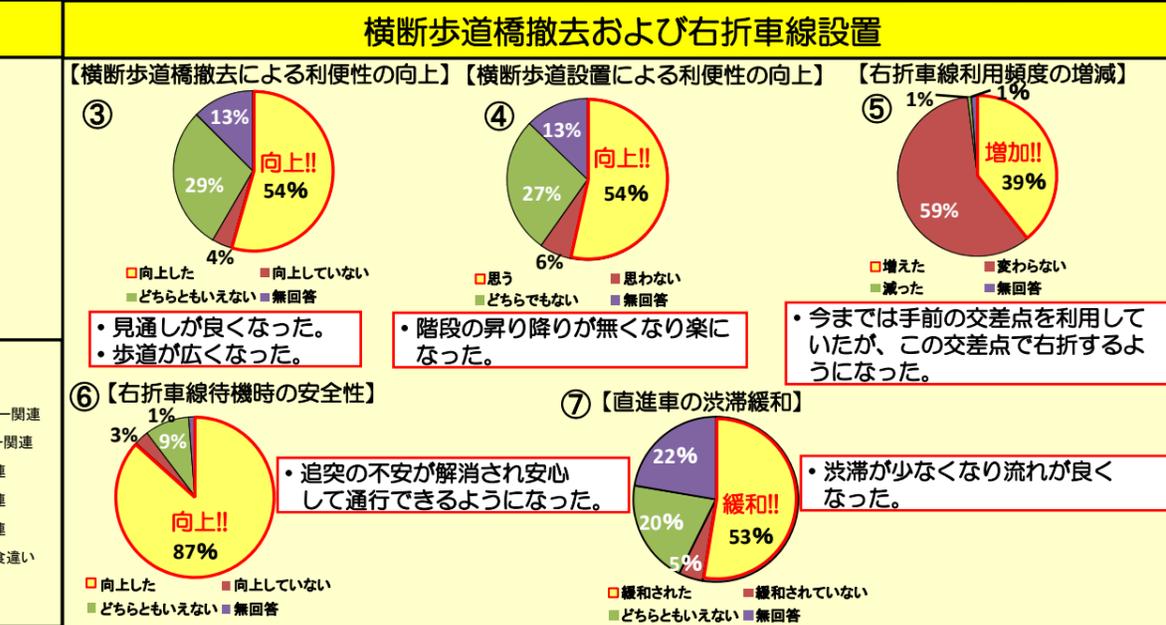
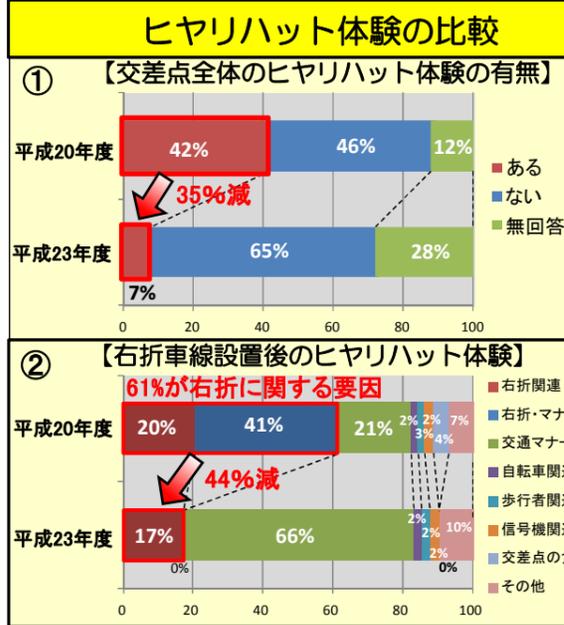
◆経緯

- 引野小学校の通学路として横断歩道を利用
- S43年横断歩道橋設置 ⇒ 通学路の安全を確保
- S51年緑丘小学校、S59年一ツ橋中学校ができ校区が分離
- 通学路としては利用されなくなった

↓

◆交差点整備計画協議会【整備前】
⇒アンケートを実施【緑丘地区・引野地区】約1/3回答

- 横断歩道橋の利用頻度は低くなった
- 今後の高齢化社会を見据えバリアフリー化を望む
- 上り線側に右折レーンの設置を望む



◎アンケート結果から【整備後】

◆アンケート対象地域【緑丘地区・引野地区】
⇒全体の約1/3の回答が得られました

- ①交差点全体のヒヤリハット体験 ⇒ ヒヤリハット減少【約40%減▼】
- ②右折車線設置後のヒヤリハット体験 ⇒ 右折に関するヒヤリハット解消【約40%減▼】
- ③横断歩道橋撤去・④横断歩道設置 ⇒ 利便性向上!! 【約50%】
- ⑤右折車線利用頻度の増減 ⇒ 利用頻度増加!! 【約40%】
- ⑥右折車線待機時の安全性 ⇒ 安全性向上!! 【約90%】
- ⑦直進車の渋滞緩和 ⇒ 渋滞緩和!! 【約50%】